

令和6年度 第2回益富地域会議 会議録

日 時：令和6年5月15日（水曜日）19時00分～20時00分

場 所：益富交流館 多目的ホール

出席者：＜地域会議委員＞梅木 貴仁、加藤 弘一、岸和田 紀美代、木戸 彰彦、
黒田 隆、今野 貞直、櫻井 裕子、鈴木 黙、田中 強、
鶴田 政勝、寺崎 謙二、橋本 卓美、古川 和彦、
間瀬 亮次、森本 泰崇

【欠席】柴田 栄作、山内 日出美

＜高橋支所＞ 前田支所長、出口副支所長、吉野担当長

«内容»

1 会長あいさつ

2 委嘱状交付

高橋支所長から前回欠席した委員へ委嘱状を交付した。

3 市への提言に向けた進め方について

事務局から以下の内容について説明した。

- (1) 令和6年度益富地域会議の予定及び内容
- (2) 新たな地域課題の抽出から市への提言までの流れ
- (3) 令和4～5年度における高橋地区の各地域会議（高橋、美里、益富）における活動内容

【委員からの意見等】

- ・地域の課題は色々あるが、市と共に取り組むべき課題を地域会議として行政の支援も受けながら取り組んでいきたい。

4 令和6年度地域課題解決事業について

事務局から以下の内容について説明した。

- (1) 令和6年度防災対策出前講座（益富地区の自治区対象）の申込状況
- (2) 令和6年5月5日（日）益富地区区長会での追加募集の実施

【委員からの意見等】

- ・出前講座は各自治区の区民全員が受講するのか。
(事務局回答) 受講人数の制限は無い。自治区の行事日と合わせて実施していただく等、参加者の募集は各自治区で決めていただいてよい。出前講座開催のチラシは支所で準備して開催自治区にお渡しする。
- ・講座の時間は、質疑応答を含めて1時間くらいでもよいのか。
(事務局回答) 自治区が希望する時間帯で事務局と講師で調整する。
- ・昨年度、防災マニュアルを全戸配布したが、災害時の一時避難場所を知っている住民が少ないので、今後も引き続き防災の啓発は必要と思う。
- ・今回の防災マニュアルは「自助」に重きを置いた内容だが、地域の中で災害時にどのような対応をするのかといった「共助」も考えていく必要がある。
- ・出前講座は益富地区の団体であれば自治区以外でも申し込みできるのか。
(事務局回答) 益富地区の団体であれば可能。自治区以外の団体にもぜひ広めていただきたい。申し込みする際は、参加人数や場所等について一度支所に相談して

いただきたい。

- ・益富地区まちづくり計画基本計画（以下、基本計画）には各団体をはじめ、多くの人からの意見が掲載されているが、若い世代の意見は掲載されているのか。

（委員）昨年度、基本計画を作成するにあたり3回ワークショップを開催し、中学生や二十歳の若者にも参加してもらい多くの意見を出していただいた。また、中学生は学校の代表として全校生徒の意見を取りまとめた上でワークショップに参加して意見を出してくれた。

- ・提言に向けた地域課題についてはいつから協議していくのか。

（事務局回答）次回の地域会議から協議していく。そのため、次回地域会議の資料に委員のみなさんが感じている地域の課題を事前に書いていただくシートを同封するので考えてきていただきたい。

5 事務連絡

（1）次回の開催について

令和6年度 第3回益富地域会議

- ・日 時：令和6年6月19日（水曜日）19時～
- ・場 所：益富交流館 多目的ホール

（2）その他連絡事項

ア 委員名簿について

各委員が所属する自治区を追記した委員名簿を事務局から配付した。

イ 「ともにつくる『とよたのミライ』－豊田市次期総合計画中間報告会－」の開催について

同報告会のチラシを事務局から配付し同報告会の周知をした。

以上